

< 新規受託項目のお知らせ >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、新たに下記項目の検査受託を開始することになりました。
取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用の程よろしくお願
い申し上げます。

敬具

記

《実施日》

2022年 4月 1日（金）受付分より

《新規受託項目》

甲状腺刺激ホルモンTSH(IFCC)

甲状腺刺激ホルモン(TSH)の測定値については以前より、測定試薬間の変動が大きいことが指摘されており、日本臨床検査医学会を中心として国際標準化に向けての議論が進められてきました。

今般、「日本臨床検査医学会標準化委員会」において甲状腺刺激ホルモン値のハーモナイゼーションについての方針が提示されました。これに伴い、弊社では上記ハーモナイゼーションで示されたIFCC準拠の検査値と日本人基準範囲を採用した検査項目の受託を開始させていただきます。

| | 新規受託開始項目 | 現行の内容 |
|--------|----------------------------------|-----------------------|
| 項目コード | 514 | 503 |
| 項目名称 | 甲状腺刺激ホルモン(TSH)/IFCC | 甲状腺刺激ホルモン(TSH) |
| 検体/保存 | 血清 0.5 mL / 冷蔵 | 同左 |
| 容器 | 容器番号 1 (生化学用採血管) | 同左 |
| 検査方法 | ECLIA法 | 同左 |
| 基準値 | 0.61~4.23 μ IU/mL | 0.50~5.00 μ IU/mL |
| 所要日数 | 2~3日 | 同左 |
| 検査実施料 | 101点 | 同左 |
| 判断料 | 144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料) | 同左 |
| 診療報酬区分 | 「D008」 内分泌学的検査「9」 甲状腺刺激ホルモン(TSH) | 同左 |

※現行の甲状腺刺激ホルモン(TSH) [項目コード503]についても今までと同様に受託いたします。